



～全回答者（147先）の99%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。3か月先の無担保コールON金利予想では、「低下」の見方をする先がなくなり、「上昇」の見方が全体の13%まで増加。

【調査の総括】

- 全回答者（147先）の99%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。「緩和」を予想する先は1%で、「引締」を予想する先はなかった。
- 3か月先の無担保コールON金利の予想では、「低下」の見方がなくなり（22/4月 30% → 前回 4% → 今回 0%）、「上昇」の見方が増加（昨年12月 2% → 前回 9% → 今回13%）した。
- 3か月先の2年国債金利の予想では、現状対比「不変」を予想する先が増加（76% → 82%）し、「上昇」の見方は全体の17%（前回比▲3%）、「低下」の見方はごくわずかであった。
- 3か月先の10年国債金利の予想では、「上昇」を予想する先が減少（9% → 5%）し、「不変」の見方が増加（90% → 93%）、「低下」の見方もやや増加（1% → 2%）した。

【調査の概要】

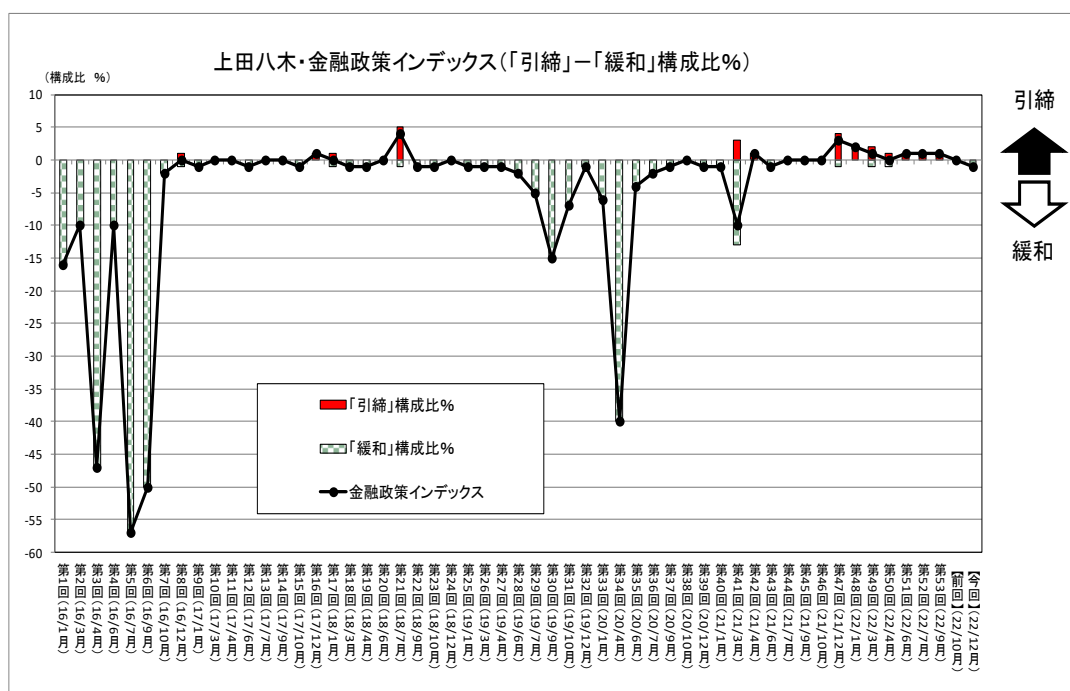
| | |
|------|---|
| 調査対象 | 弊社と取引のある銀行、証券会社、保険会社、事業法人などの市場取引関係者（155先） |
| 調査内容 | 日本銀行の金融政策決定会合における結果予想と、3か月先の金利見通し |
| 調査方法 | 2022年12月13日～15日の3営業日間、電話等によるヒアリングにより実施 |
| 回答率 | 94.8% （回答者数147先 < Q 1 における回答者数 >） |

【調査の結果】

（Q 1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（12月19日～12月20日）における決定について

回答者の99%が「不変」の見方。「緩和」の見方は1%。「引締」は、0%。

上田八木・金融政策インデックス（「引締」－「緩和」構成比%）は、「▲1」（前回は0）であった。



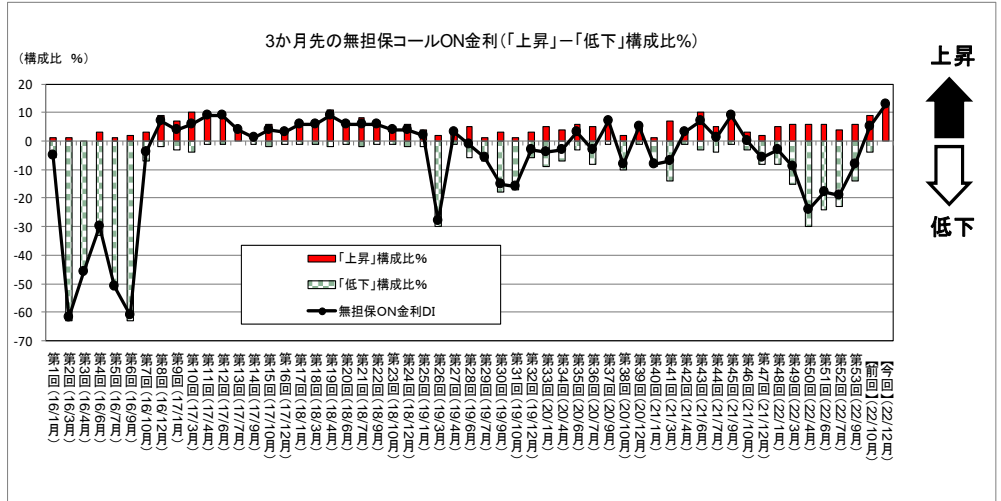
(Q 2) 3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の13%が「上昇」と予想、0%が「低下」を予想、「不変」とみている先は87%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+4%ポイント(前回9% → 今回13%)。

「低下」とみる先は▲4%ポイント(前回4% → 今回0%)。

「不変」とみる先は±0%ポイント(前回87% → 今回87%)。



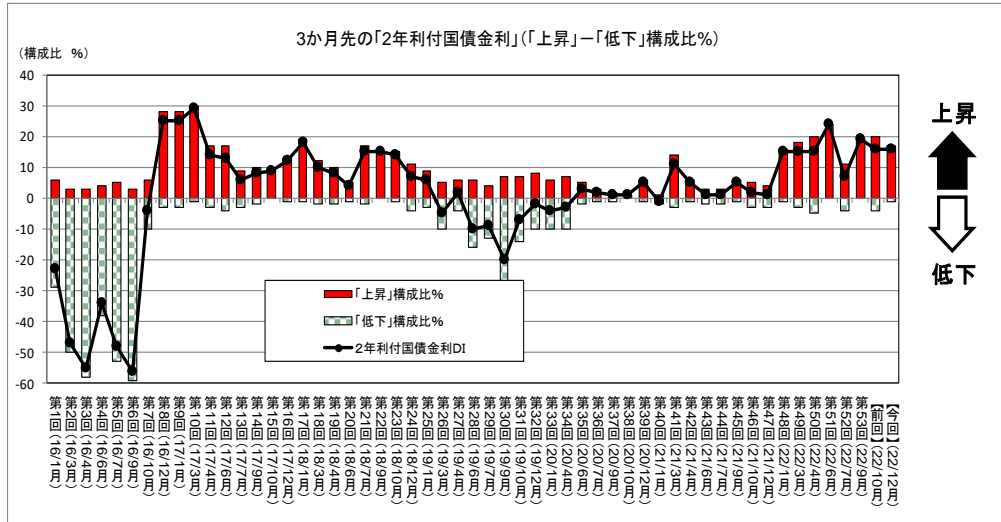
(Q 3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の17%が「上昇」を予想、「低下」とみる先は1%で、「不変」を予想した先は82%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は▲3%ポイント(前回20% → 今回17%)。

「低下」とみる先は▲3%ポイント(前回4% → 今回1%)。

「不変」とみる先は+6%ポイント(前回76% → 今回82%)。



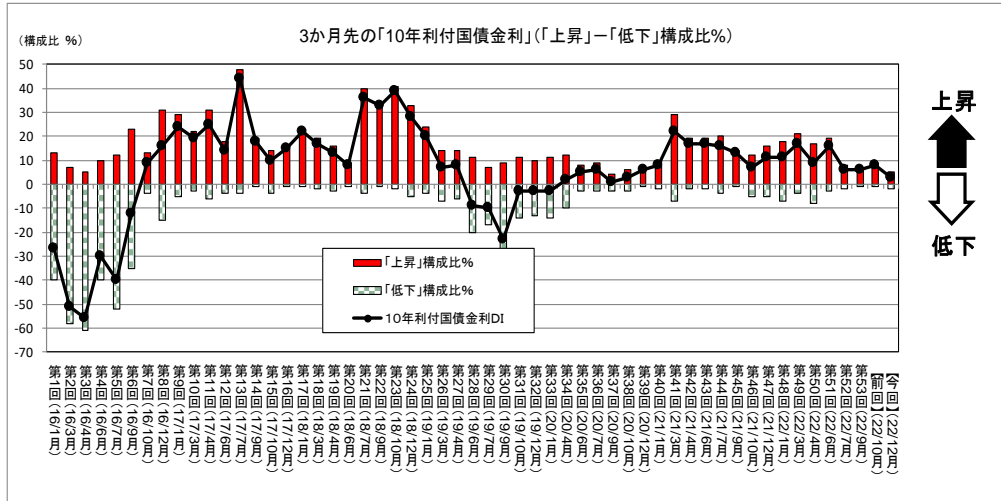
(Q 4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の5%が「上昇」を予想、2%が「低下」を予想、「不変」を予想した先は93%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は▲4%ポイント(前回9% → 今回5%)。

「低下」とみる先は+1%ポイント(前回1% → 今回2%)。

「不変」とみる先は+3%ポイント(前回90% → 今回93%)。



【調査結果の詳細】

| | |
|-----|----------------|
| 調査日 | 2022年12月13～15日 |
| 調査先 | 155先 |
| 回答率 | 94.8% |

（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（12月19日～12月20日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。

| | (今回) | (前回10月26日) | 変化幅 |
|---------------------------------|----------|------------|-----|
| 緩和 | 1 (構成比%) | 0 | +1 |
| 不変 | 99 | 100 | ▲1 |
| 引締 | 0 | 0 | ±0 |
| <hr/> | | | |
| 上田八木・金融政策インデックス（「引締め」-「緩和」構成比%） | ▲1 | 0 | ▲1 |

（Q2）3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

| | (今回) | (前回10月26日) | 変化幅 |
|----------|------|------------|-----|
| 低下 | 0 | 4 | ▲4 |
| 不変 | 87 | 87 | ±0 |
| 上昇 | 13 | 9 | +4 |
| 短期金利予想DI | 13 | 5 | +8 |

（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

| | (今回) | (前回10月26日) | 変化幅 |
|------------|------|------------|-----|
| 低下 | 1 | 4 | ▲3 |
| 不変 | 82 | 76 | +6 |
| 上昇 | 17 | 20 | ▲3 |
| 2年国債金利予想DI | 16 | 16 | ±0 |

（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

| | (今回) | (前回10月26日) | 変化幅 |
|-------------|------|------------|-----|
| 低下 | 2 | 1 | +1 |
| 不変 | 93 | 90 | +3 |
| 上昇 | 5 | 9 | ▲4 |
| 10年国債金利予想DI | 3 | 8 | ▲5 |

【本調査に関する照会先】 企画部 島本、青木
(電話 03-3270-1475)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会